

令和2年度  
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会  
認定こども園 やながせ保育園  
(やながせ保育園大津みやび野分園)

<p>目 標</p>	<p>「あたりまえ」を見直すことで、新しい施設づくり</p>
<p>理 由</p>	<p>近年、社会で教育改革・働き方改革と叫ばれ、教育・保育施設にとって大きな変換期となっている。現状を把握し、見直すことで施設における改革に取り組んでいくため。</p>
<p>具体的対応策</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育・保育環境について（園庭・乳児保育室・制服等）</li> <li>2. 教育・保育内容について（未満児保育・遊び・1日の流れ・行事等）</li> <li>3. 情報公開について（えんだより・パンフレット・掲示板・ホームページ）</li> <li>4. 安全・衛生管理について（事故対応、感染症、アレルギー・防災、避難計画の見直しと作成）</li> <li>5. 職員について（組織、勤務体系・業務の効率化・園内研修等）</li> </ol>

令和2年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>令和2年度は、事業計画に向けて取り組もうと努力しながらも、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりその対応に追われた1年であった。</p> <p>教育・保育環境においては、年度初めに園庭通路横の植栽を伐採し、食育や自然観察の行えるスペースへの活用を始めた。また、市の補助を受けながら設備や備品を設置、購入しコロナ禍での「新しい生活様式」の環境づくりに対応していった。</p> <p>教育・保育の内容については、感染予防対策による活動制限と新教育・保育要領への変換、園の歴史、保護者の思いの中で模索しながらの取り組みとなった。その影響もあり今年度においては、保護者からのご意見・要望、職員や園児の事故も多かったように思われる。</p> <p>情報公開や安全・衛生については、コロナ対応がきっかけとなり、職員間でもアイデア（郵送・ホームページ・動画・ドキュメンテーション・手作り等）を出し合い新しい取り組みが見られた。今後も積極的に取り組んでいこうと思う。</p> <p>職員については、もともと2人の職員が産休に入る予定ではあったが、けがや体調不良で長期休職・年度途中で退職した職員がいて、働き方改革における勤務体系や業務の効率化への取り組みは計画通りにはいかなかった。例年参加していた外部研修へは、ほとんど参加できなかったが、園内のパソコンやネット環境を整えたことにより、キャリアアップ研修や幼稚園免許更新研修、兵庫県マイスター養成研修、保育所連盟の研修をオンラインで受講することが出来た。</p> <p>養成校と感染予防対策について十分に協議し、保護者に園だより等で伝え、実習生を受け入れていった。人材育成につながったとともに、担当職員や園全体としても刺激となり保育の質の向上へとつながった。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>年度途中で正規職員の休職（産休・育休・怪我）や退職者がいた事、特別支援児の増加や配慮児から特児への変更等予定外の事案により職員配置上で3歳未満児受け入れに制限をかけることとなった。また、3歳児配置改善やチーム保育等の加算が受けられない月もあった。</p> <p>緊急事態宣言や感染拡大により、一時保育や園庭開放、保護者参加の行事等行えない時期があり、中止、延期、人数制限等の対応となった。</p>

目 標	園児や地域の人(未就園児親子)が安心して過ごせる環境づくり
理 由	「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」によると、環境を通して行う教育・保育が重要視されているため。また、地域に根差した施設として利用していただくよう、子育て支援を充実させていきたいため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乳幼児の保育環境作り、ドキュメンテーションの仕方等の理解、実践（施設外研修への参加、園内研修等）</li> <li>2. 公開保育の実施</li> <li>3. 掲示板の活用</li> <li>4. 地域子育て支援拠点事業の運営</li> <li>5. 世代間交流の充実</li> <li>6. 職員の連携について(コミュニケーション等)</li> </ol>

令和2年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>昨年度に引き続き、乳児保育室の保育環境について保育者同士で、おもちゃを置く場所や子どもの姿に合った遊びが提供できているかの意見を出し合いながら環境構成を見直していくようにした。</p> <p>コロナ禍で、保護者参加の行事を行う機会が少なくなってしまった分、玄関の掲示板を活用し、子ども達の日々の様子を文章や写真で掲示し、保護者に園での様子が伝わるようにした。ドキュメンテーションを作成していく事で、保育者自身も子ども達の成長や自分の保育を見直すきっかけとなった。次年度は、保護者参加の行事も形を変えながら実施していきたい。</p> <p>地域子育て支援拠点事業においては、大人数でのイベントが開催できず、例年より全体としての利用人数は減少してしまったが、少人数でのイベントや部屋の開放はできたので、利用された親子にとってはゆっくりと過ごせる時間がとれていたように思う。今後も、感染症対策(手洗い・消毒・マスクの着用)や密を避けての活動になるが、出来る限り親子の触れ合う場が提供できるような工夫をしていきたい。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>年度途中で産休に入る職員(2名)がいた為、年度途中からの入所制限を行うこととなった。</p> <p>地域子育て支援拠点事業については、ひろばの開放を、4・5・12・2月に中止することとなったが、年間で合計452人の親子が参加されていた。体験保育は10月のみ募集を行ったが、市内の感染者が増えたため、中止となった。各保健福祉サービスセンターでの子育てサロンへは、人数制限や感染予防対策を行った上で担当者が6回参加した。毎月のおたより「やながせひろば」やホームページで手作りおもちゃ等の子育て情報の提供を行っていった。</p>

# 年間行事

実施日	事業内容 (0~2歳児)	事業内容 (3~5歳児)	事業内容 (分園)
4月	3日	進級式 (在園児)	進級式 (在園児)
	4日	入園式 (新入園児)	入園式 (新入園児)
5月	初旬		いちご狩り
	初旬		れんげ畑 (5歳児)
6月	18日		健康診断 (3・5歳児)
	22日		健康診断
	25日	健康診断 (0.1.2歳児)	健康診断 (4歳児)
7月	6日		笹飾り
	29日		交通安全教室 (5歳児)
	30日	歯科検診	歯科検診
8月	27・28日		夏まつりごっこ (4・5歳児)
9月	18日		お店屋さんごっこ (4・5歳児)
10月	6日		交通安全教室
	7日		健康診断
	8日		健康診断 (3・5歳児)
	9日		和太鼓披露 (5歳児)
	13~日		公開保育
	16日		よさこい披露 (4歳児)
	22日	健康診断 (0・1・2歳児)	健康診断 (4歳児)
	26日		運動会
	27日		遠足 (3・5歳児)
	29日		遠足 (4歳児)
30日		ハロウィン	
11月	~5日		公開保育
	中旬		芋ほり
	4~30日	公開保育 (0・1・2歳児)	公開保育 (3歳児)
	26日		粘土教室 (5歳児)
12月	3日		粘土教室 (5歳児)
	10・11日		お店屋さんごっこ
	22日		もちつき会 (4・5歳児)
	24日	クリスマス会	クリスマス会
1月	19日		新春コンサート (4.5歳児)
2月	2日		豆まき
	10~26日		公開保育 (4・5歳児)
	18日		アルバム用記念撮影
	27日		合奏披露 (5歳児)
3月	3日		ひなまつり会
	5日		バス旅行 (5歳児)
	25日		卒園式 (5歳児)
	26日	修了式	修了式 (3・4歳児)

毎月：お誕生会・身長体重測定・避難訓練実施

入所児童数

(単位:人)

		月初日在籍児童数												計		開所 日数	
		0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳～					
		元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年
4月	本園	3	4	13	14	26	22	40	40	47	46	45	50	174	176	24	25
	1号	/	/	/	/	/	/	8	7	8	7	10	7	26	21	16	4
	分園	3	2	12	12	13	13	/	/	/	/	/	/	28	27	24	25
5月	本園	4	5	13	14	27	24	42	43	48	46	46	50	180	182	22	22
	1号	/	/	/	/	/	/	8	7	8	7	10	7	26	21	19	0
	分園	3	2	14	13	13	13	/	/	/	/	/	/	30	28	22	22
6月	本園	5	6	14	14	27	24	42	43	48	46	46	50	182	183	25	26
	1号	/	/	/	/	/	/	8	7	8	7	10	7	26	21	20	22
	分園	3	2	14	13	13	13	/	/	/	/	/	/	30	28	25	26
7月	本園	4	6	14	14	27	24	42	43	47	45	46	50	180	182	26	25
	1号	/	/	/	/	/	/	8	7	9	7	10	7	27	21	22	21
	分園	3	2	14	13	13	13	/	/	/	/	/	/	30	28	26	25
8月	本園	5	6	14	15	27	24	42	43	47	45	46	49	181	182	26	25
	1号	/	/	/	/	/	/	8	7	9	7	10	7	27	21	17	15
	分園	3	2	14	13	13	13	/	/	/	/	/	/	30	28	26	25
9月	本園	5	7	14	15	27	25	42	43	46	45	46	49	180	184	23	24
	1号	/	/	/	/	/	/	7	7	9	7	9	7	25	21	19	19
	分園	4	3	14	13	13	13	/	/	/	/	/	/	31	29	23	24
10月	本園	5	7	15	15	25	25	43	43	46	45	49	49	183	184	25	27
	1号	/	/	/	/	/	/	6	7	9	7	7	7	22	21	21	22
	分園	4	3	14	14	14	13	/	/	/	/	/	/	32	30	25	27
11月	本園	7	7	15	14	25	25	43	43	47	45	49	49	186	183	24	23
	1号	/	/	/	/	/	/	6	7	8	7	7	7	21	21	20	19
	分園	4	4	14	14	14	13	/	/	/	/	/	/	32	31	24	23
12月	本園	8	7	15	15	25	25	43	43	47	45	49	49	187	184	24	24
	1号	/	/	/	/	/	/	5	7	8	7	7	7	20	21	18	19
	分園	6	5	14	14	14	13	/	/	/	/	/	/	34	32	24	24
1月	本園	8	7	15	15	25	25	43	43	47	45	49	49	187	184	23	23
	1号	/	/	/	/	/	/	5	7	8	7	7	7	20	21	18	15
	分園	6	5	14	14	14	13	/	/	/	/	/	/	34	32	23	23
2月	本園	8	7	15	15	25	25	43	43	47	45	49	49	187	184	23	22
	1号	/	/	/	/	/	/	5	7	8	7	7	7	20	21	18	19
	分園	6	5	14	14	14	13	/	/	/	/	/	/	34	32	23	22
3月	本園	7	8	15	15	25	25	42	43	47	45	49	49	185	185	25	26
	1号	/	/	/	/	/	/	6	7	8	7	7	7	21	21	2	19
	分園	6	5	14	14	14	13	/	/	/	/	/	/	34	32	25	26
合計	本園	69	77	172	175	311	293	507	513	564	543	569	592	2,192	2,193	290	292
	1号	/	/	/	/	/	/	80	84	100	84	101	84	281	252	210	194
	分園	51	40	166	161	162	156	/	/	/	/	/	/	379	357	290	292

特別保育事業報告

<一時保育>

・延利用児童数

(単位:人)

	一時保育事業の延利用児童数												1日当たり平均利用児童数			
	0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳～		計			
	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年		
4月	0	0	5	0	8	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0.5	0.0
5月	1	0	1	0	16	0	0	0	0	0	0	0	18	0	1.5	0.0
6月	4	0	14	0	16	19	0	0	0	0	0	0	34	19	1.9	0.8
7月	4	1	20	0	26	22	4	0	0	0	0	0	54	23	1.8	1.0
8月	8	1	9	0	15	16	1	0	0	0	0	0	33	17	1.4	0.7
9月	4	2	28	9	17	26	4	0	0	0	0	0	53	37	2.1	1.6
10月	5	2	24	2	22	23	4	0	0	0	0	0	55	27	2.5	1.0
11月	3	1	7	0	22	18	3	0	0	0	0	0	35	19	2.0	0.9
12月	3	2	8	2	16	17	1	0	0	0	0	0	28	21	1.7	0.9
1月	6	0	9	0	19	14	1	0	0	0	0	0	35	14	1.7	0.7
2月	7	0	9	0	21	16	1	0	0	0	0	0	38	16	2.2	0.8
3月	4	0	7	1	14	12	0	0	0	0	0	0	25	13	1.7	0.5
合計	49	9	141	14	212	183	19	0	0	0	0	0	421	206	1.7	0.7

・実績報告

補助対象児童数 合計 非定型保育 延べ156日:緊急保育 延べ12日:私的理由 延べ38日

4月	0日	7月	19日	10月	18日	1月	11日
	0日		0日		2日		0日
	0日		4日		7日		3日
5月	0日	8月	14日	11月	16日	2月	14日
	0日		0日		0日		0日
	0日		3日		3日		2日
6月	16日	9月	24日	12月	15日	3月	9日
	0日		8日		2日		0日
	3日		5日		4日		4日
小計	16日	小計	57日	小計	49日	小計	34日
	0日		8日		4日		0日
	3日		12日		14日		9日

上段:非定型保育 中段:緊急保育 下段:私的理由  
それぞれ延利用日数を記入

<預かり保育>

補助対象児童数 合計 平日 実人数 166人:休日 実人数 3人:長時間預かり 実人数 0人

4月	平日	11人	7月	16人	10月	15人	1月	16人
	休日	1人		0人		0人		0人
	長時間預かり	0人		0人		0人		0人
5月	平日	0人	8月	14人	11月	16人	2月	16人
	休日	0人		0人		0人		0人
	長時間預かり	0人		0人		0人		0人
6月	平日	15人	9月	15人	12月	16人	3月	16人
	休日	0人		0人		1人		1人
	長時間預かり	0人		0人		0人		0人
小計	平日	26人	小計	45人	小計	47人	小計	48人
	休日	1人		0人		1人		1人
	長時間預かり	0人		0人		0人		0人



<延長保育事業>

・実績報告

利用児童数 合計 延べ406人 (標準時間275人 短時間(朝)52人 短時間(夕)79人)

4月	標準時間	14人	7月	17人	10月	17人	1月	19人
	短時間(朝)	8人		7人		6人		5人
	短時間(夕)	7人		4人		4人		4人
5月	標準時間	10人	8月	17人	11月	17人	2月	17人
	短時間(朝)	4人		5人		5人		5人
	短時間(夕)	5人		3人		4人		4人
6月	標準時間	16人	9月	15人	12月	20人	3月	22人
	短時間(朝)	7人		7人		5人		3人
	短時間(夕)	5人		5人		4人		4人
小計	標準時間	40人	小計	49人	小計	54人	小計	58人
	短時間(朝)	19人		19人		16人		13人
	短時間(夕)	17人		12人		12人		12人

<勝原ふた葉教室>

開設日	学習内容	開設場所	参加人数
8月6日	開講式・紙粘土教室	勝原公民館	大人 12人 子 4人
10月8日	子育て学習会「絵本を読むということ」	姫路・勝原ホーム交流室	大人 15人 子 6人
11月13日	リフレッシュ「ヨガ教室」	やながせ保育園	大人 15人 子 2人
2月10日	寄せ植え・閉講式	やながせ福祉会散策公園	大人 13人 子 3人

<特別支援保育事業>

障害名	歳児	特児級	入所開始月	ルネス医療機関
自閉症	5	2	4月	ルネス
知的障害・自閉症	3	2	4月	ルネス
発達障害	3	2	4月	ボレボレの木
自閉症	5		4月	ルネス花北
発達の遅れ	4		4月	ルネス花北
言葉の遅れ	4		4月	ボレボレの木
自閉症の疑い	4		4月	ルネス花北
21トリソミー	1		4月	ルネス花北

<地域子育て支援拠点事業>

1 地域の親子に対する交流の場の提供と交流の促進

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数 (人)	親	0	0	47	26	25	33	30	23	0	5	0	29	218
	子	0	0	48	26	30	36	31	24	0	5	0	34	234
	合計	0	0	95	52	55	69	61	47	0	10	0	63	452

・新型コロナウイルスの影響で、利用の人数を制限をしたり感染拡大状況によって利用を中止することもあり、例年より利用人数は減少してしまった。(昨年度 758組1651人)コロナ禍でも、利用したいという声も多く聞くので、感染症対策を徹底しながら少しでも交流の場を提供できるようにしたい。

2 子育て等に対する相談、援助の実施

	相談件数(年間)	備考
電話相談	3	・ひろば開放やイベント開催時での相談がほとんど。(何度か参加されたなかで、相談しやすくなる) ・内容としては、入園や一時保育について、コロナ禍で自宅での過ごし方などがあつた。
面接	24	
その他(出張相談等)	0	
合計	27	

3 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

実施日	講習名	内容	参加人数	
			組	人
4月24日	ベビーリトミック	新型コロナウイルス感染拡大防止により、緊急事態宣言が発令された為、中止。	0	0
5月29日	ベビーダンス	新型コロナウイルス感染拡大防止策により中止。	0	0
6月26日	ベビマ&リトミック	ふれあい遊び・ベビーマッサージ	5	10
7月30日	ベビマ&リトミック	ベビーサイン・リズム遊び・ベビーマッサージ	5	10
8月21日	ベビマ&リトミック	講師の都合により中止	0	0
8月28日	ベビーリトミック	楽器あそび・リトミック	4	8
9月18日	ベビマ&リトミック	ふれあい遊び・ベビーマッサージ	5	10
10月16日	ベビーリトミック	ふれあい遊び・お名前呼び・リトミック	4	8
11月16日	親子で英語遊び	英語を使ったふれあい遊びや歌遊び	5	10
12月18日	ベビマ&リトミック	新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止。	0	0
1月29日	ベビマ&リトミック	新型コロナウイルス感染拡大防止により、緊急事態宣言が発令された為、中止。	0	0
3月19日	ベビマ&リトミック	歌(たまごマラカス)、名前呼び、ベビーマッサージ	5	10
・感染症対策の為、大人数での開催が難しかったり、講師への依頼もしにくい状況にあつた。感染拡大状況を見極めながらの開催になつたので、中止せざるを得ない時があつたが、出来る限りで開催することができた。 今後も、出来ることを見極めながらしていきたい。			33	66

4 園外(公民館や公園等)に出向いての親子交流活動等の実施

実施日	実施場所	実施内容等	参加人数	
			組	人
4月28日	飾磨健福祉サービスセンター	子育てサロン	新型コロナウイルス感染拡大状況により、見合わせ	
5月8日	北保健福祉サービスセンター	子育てサロン		
5月13日	東保健福祉サービスセンター	子育てサロン		
6月23日	飾磨健福祉サービスセンター	子育てサロン		

7月8日	東保健福祉サービスセンター	子育てサロン	8	18
8月12日	東保健福祉サービスセンター	子育てサロン	7	13
9月11日	北保健福祉サービスセンター	子育てサロン	10	12
10月14日	東保健福祉サービスセンター	子育てサロン	4	9
11月11日	西保健福祉サービスセンター	子育てサロン	2	4
11月24日	飾磨保健福祉サービスセンター	子育てサロン	姫路市内の感染状況により参加見合わせ	
1月13日	西保健福祉サービスセンター	子育てサロン	4	9
合計			35	65

#### 5 在宅乳幼児集団生活体験事業(体験保育)

・開催時期を10月1日～10月31日の1回に変更し募集を行ったが、姫路市内で感染者が増加した事や、生活する上で園児との接触が避けられない面があった為、実施を見合わせた。

#### 6 地域子育て関連情報の提供・広報等

- ・ 毎月のお便り「やながせひろば」の発行
- ・ 掲示板にイベントポスター等を掲示
- ・ ホームページ(分園)に子育て支援のページを開設
- ・ 近隣の小児科にお便りを置いていただく。

施設実習等の実績

内 容 ( 各 学 校 の 名 称 等 )	実 習 期 間	受入人数	延日数 合計
○保育実習Ⅰ			
神戸常盤大学教育学部こども教育学科	8月17日～29日(10日間)	1	10
神戸女子大学教育学科	8月31日～9月12日(10日間)	1	10
姫路福祉保育専門学校保育こども学科・保育士養成科	9月7日～19日(10日間)	2	10
関西福祉大学教育学部児童教育学科	12月7日～18日(10日間)	1	10
神戸女子短期大学幼児教育学科	2月8日～20日(10日間)	1	10
○保育実習Ⅱ			
兵庫大学短期大学部保育科第1部	6月15日～27日(10日間)	2	10
神戸常盤大学教育学部こども教育学科	7月27日～8月7日(10日間)	1	10
兵庫大学短期大学部保育科第3部	8月24日～9月5日(10日間)	1	10
神戸常盤大学教育学部こども教育学科	8月24日～9月4日(10日間)	2	10
関西福祉大学教育学部児童教育学科	1月18日～29日(10日間)	1	10
○教育実習Ⅰ・Ⅱ			
関西福祉大学教育学部児童教育学科	10月5日～11月2日(各10日間)	1	20
○トライやる	中止		
○高校生ふれあい育児体験	中止		
○栄養士校外実習			
日本栄養専門学校栄養士科	9月14日～18日	1	5
合 計		15	125

その他の取り組み

※ 仕事ナビ(太子高校)

9月16日

## 職員間の内部研修の実施状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期 間	講師(職・氏名)
倫理研修(基本理念)	職員の倫理・行動指針・サービスの心得・個人情報保護に関する方針	保育教諭等	18名	4月1日	園長・保育運営委員会
アレルギー対応研修	アレルギー児への給食提供について	保育教諭等	18名	4月1日	栄養士
防災研修	防災計画・避難消防訓練・ヒヤリハットの記入について	保育教諭等	15名	4月2日	安全対策委員会
園外保育研修	園外に出る時の配慮	保育教諭等	10名	4月20日	安全対策委員会
植物栽培研修	植物の栽培や園庭整備について	保育教諭等	7名	5月18日	環境整備委員会
心肺蘇生法研修	心肺蘇生法の確認(水遊びについて)	保育教諭等	36名	7月16日	保健衛生委員会
保育内容検討研修	保育士のための自己評価チェックリストによる検討会	保育教諭等	11名	9月14日	主任保育教諭
人権・虐待防止研修	人権・虐待防止について	保育教諭等	17名	12月14日	研修受講者
感染症対策研修	インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症の対応 嘔吐下痢(ノロウイルス)について(処理方法)について	保育教諭等	17名	12月14日	保健衛生委員会
感染症対策研修	新型コロナウイルス感染症対策について	保育教諭等	12名	1月18日	園長
事故発生時対応研修	事故発生時の対応について	保育教諭等	12名	1月18日	安全対策委員会
指導要録・保育記録研修	指導要録や保育記録の書き方について	保育教諭等	11名	2月15日	主任保育教諭
保育内容検討研修	保育士のための自己評価チェックリストによる検討会	保育教諭等	13名	3月15日	主任保育教諭
リトミック研修	リトミック・歌唱指導について	保育教諭等	各4人程度	毎月2回	山田智美先生
体操教室指導講習	体操指導について	保育教諭等	各4人程度	毎月3回	栗山晶子先生
音楽講習会	音楽指導について	保育教諭等	各4人程度	毎月13回	大塚七三先生

参加職員は分園も含む。

職員の外部研修の受講状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人員	日付	期間	場所	研修結果の報告方法
新任保育士研修	発達心理学を学ぶ等	保育教諭	1名	7月1日 -2日	2日間	姫路市役所	口頭・復命
食物アレルギー研修	食事提供も含め施設での食物アレルギーへの対応の注意点を学ぶ	保育教諭	1名	7月3日	1日間	総合福祉会館	口頭・復命
児童虐待防止研修会	保育所(園)こども園の役割～児童虐待における予防・発見・通告・支援～	保育教諭	1名	7月17日	1日間	総合福祉会館	口頭・復命
中堅保育士研修	発達心理・保護者支援等	保育教諭	1名	9月11日	1日間	姫路市役所	口頭・復命
令和2年度ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修	○マイスターの目的・役割 ○キャリアアップ研修の内容の理解	園長	1名	11月10日	1日間	やながせ保育園(オンライン)	口頭・復命
姫路市保育協会労務研修	働き方改革の推進で人材の採用・定着を図る～保育施設での取り組み	園長	1名	11月12日	1日間	姫路キャッスルホテル	口頭・復命
食育研修	神戸女子短期大学食物栄養学科教授平野直美先生による『食育』研修	調理員	1名	11月9日	1日間	総合福祉会館	口頭・復命
令和2年度ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修	公開保育の役割と重要性フアシリテーションの技術	園長	1名	11月24日	1日間	やながせ保育園(オンライン)	口頭・復命
令和2年度人材確保・育成研修	ひとに困らない施設・法人には	保育教諭	1名	12月8日	1日間	姫路市役所	口頭・復命
令和2年度特別支援保育研修	支援の必要な子どもたちの思いを理解するために	保育教諭	1名	12月16日	1日間	総合福祉会館	口頭・復命
令和2年度調理担当者実践事例研究会	子どもたちへの食育の取り組みなど、実践報告	栄養士兼調理員	1名	12月16日	1日間	姫路市役所	口頭・復命
令和2年度ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修	研修講師の責務、機能、方法と技術(講義・演習)	園長	1名	12月16日	1日間	やながせ保育園(オンライン)	口頭・復命
令和2年度ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修	○模擬講義の実践と省察○まとめ	園長	1名	12月21日	1日間	やながせ保育園(オンライン)	口頭・復命
姫路市保育所連盟オンライン保育研修会	自然から広がる遊び	保育教諭・保育士	12名	1月29日	1日間	やながせ保育園(オンライン)	口頭・復命
姫路市保育所連盟オンライン保育研修会	保育における同僚性を考える～保育者同士の良い関係性を作り出す～	保育教諭・保育士	12名	2月24日	1日間	やながせ保育園(オンライン)	口頭・復命

避難訓練

やながせ保育園

実施日	訓練種目	訓練内容
4月24日	避難訓練（火災）	厨房から出火という想定で避難
5月29日	通報・避難訓練（火災）	黄組から出火という想定で避難
6月26日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
7月31日	避難訓練（火災）	緑組から出火という想定で避難（避難用階段を使用）
8月21日	避難訓練（火災）	桃組から出火という想定で避難
9月23日	通報・避難訓練（水害）	水害発生時における避難
10月30日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
11月27日	通報・避難訓練（火災）	桜組から出火という想定で避難（消防署立ち合い）
12月25日	避難訓練（火災）	桃組から出火という想定で避難
1月29日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
3月9日	避難訓練（火災）	午睡時に火災という想定で避難
3月19日	総合訓練（地震・火災）	地震後、火災が起きたという想定で避難

※訓練用消火器具による消火訓練（毎月）

大津みやび野分園

4月24日	避難訓練（火災）	厨房から出火という想定で避難
5月29日	避難訓練（火災）	ぱんだ保育室から出火という想定で避難
6月22日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
7月31日	避難訓練（地震）	午睡時に地震が起きたという想定で避難
8月19日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
9月24日	避難訓練（火災）	子育て支援室から出火という想定で避難
10月27日	避難訓練（火災）	ひよこ保育室から出火という想定で避難
12月4日	避難訓練（火災）	きりん保育室から出火という想定で避難
12月17日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
1月19日	避難訓練（地震）	地震が起きたという想定で避難
2月24日	避難訓練（不審者）	不審者が侵入したという想定で避難
3月18日	総合訓練（地震・火災）	地震後、火災が起きたという想定で避難

※訓練用消火器具による消火訓練（毎月）

苦情対応

受付日	苦情内容	解決方法
令和2年 5月30日	<p>「送迎時の職員の対応について」</p> <p>前日の迎えの際、傍で別の園児と関わっていた職員から何度も視線を感じ、不快な思いをした。翌日の迎えの際、その職員の対応だったが不快に感じたので別の職員に変えて頂きたい。</p> <p>分園 1歳児保護者</p>	<p>不快な思いをされた保護者に謝罪し、職員一同、気を付けていくことを伝えた。</p> <p>職員間でも意見内容を共有し、人によって感じ方も考え方も違うので、表情や言葉遣いなど細かい事まで気を配りながら保護者対応をしていかなければならない事を伝え合った。</p>
6月16日	<p>「職員の対応について」</p> <p>登園時にした質問（右手首の傷）に対するの答えが担任から返ってこなかった。分園（弟）に比べ、担任に話が伝わっていないことが多く、子どもの様子も分かりにくい。</p> <p>3歳児 男児保護者</p>	<p>担任がすぐに伝え忘れを謝罪し、様子を伝えた。</p> <p>通園バス利用の保護者の方は担任と直接会う機会が少なく、園長より連絡ノートの提案をし、保護者の方でノートを用意してもらうこととなった。</p>
6月29日	<p>「排便時の拭き残しについて」</p> <p>おむつ交換の際の拭き残しがあり、股が赤くなっていたので、拭き残しのないようにしてほしい。</p> <p>0歳児 女児保護者</p>	<p>拭き残しについて、保護者に謝罪した。</p> <p>職員間でおむつ交換の手順について再確認した。交換時に股を開く事を嫌がる事もあるが、便が緩かったり股が赤くなったりしている時は、シャワーを使い清潔を保てるようにする。</p>
7月8日	<p>「誕生カードについて」</p> <p>誕生カードの誕生日の日付が間違っていた。大きくなって、子どもが悲しい思いををすると思うので、なおしてほしい。</p> <p>2歳児 女児保護者</p>	<p>謝罪し、新しくカードを作り直しお渡した。</p> <p>担任が間違えてノートに記入し、それを見て記入してしまったのが原因だった為、全職員ノートへの転記について再確認した。</p>
7月11日	<p>「育児日記での担任の返事について」</p> <p>連絡ノートに書いた内容（アンパンマンミュージアムで我が子に怒鳴ってしまった事を悩んでいる事）に対するの返事が「楽しそうですね」と書かれてあり、帰りに一言声をかけてもらうこともなかった。家での様子を書いても軽くあしらわれ、無視されているようで育児日記を見るたび疲れる。</p> <p>1歳児 男児保護者</p>	<p>お迎えの時に、園長も交えて保護者のお話を聞いた。</p> <p>精神的な面から体調も悪くなることもあるので、気を付けてほしいとの事だった。保護者の気持ちに寄り添った対応（言葉がけや記載）をするようにするにはどうしたらよいかを、職員間で再確認した。</p>



受付日	苦情内容	解決方法
8月3日	<p>「保育士の発言について」</p> <p>保育士に爪の傷は残るのでやめてほしいという話をしている途中で子どもに向かって「大人になったら、お化粧しよ」と軽い感じで発言した。人の気持ちを考えて発言できるよう指導していただきたい。</p> <p>4歳児 女児保護者（ご意見箱）</p>	<p>園長が電話をし、今までの話も含め保護者の思いを聞き、当事者にも内容を伝え保護者に謝罪した。自分のクラスでない子や保護者であっても、よく話を聞き、相手の気持ちを考えて発言するように話をした。</p>
8月5日	<p>「最近気になる事について」</p> <p>① 藤組の担任について ② 降園時の園児の引き渡しについて ③ クラスの様子が分からない事について</p> <p>5歳児 男児保護者（文書）</p>	<p>文書でいただいたので、園長があらためて保護者の話を聞き、緊急事態宣言解除後からの5歳児の様子も伝え、事情を説明し対応していくようにした。</p> <p>① 体制が整い次第、速やかにお手紙等でお知らせする。</p> <p>② 感染予防と熱中症の対策を考えて今まで通りではない方法や場所になる事に園児達も慣れていないので保育士も引き渡し時に気を付けるとともに、保護者の方にも協力していただくように呼びかける。</p> <p>掲示板のドキュメンテーションを保護者が見やすい保育室の窓に掲示し、必要があれば連絡ノートや電話でお伝えする。</p>
9月4日	<p>「行事について」</p> <p>やながせまつりが中止になり、運動会について園だよりで平日子ども達のみで行うとなっていたが、保護者参加はできないのか。現在、和太鼓の練習をしているようだが、せっかく練習して観てもらう機会はないのか。また、マーチングや合奏は経験できないのか。</p> <p>保護者の前で発表できないのであれば、DVDが欲しい。</p> <p>5歳児 保護者4名（文書）</p>	<p>園長がそれぞれの方と電話や会う等して思いを聞き、運動会が子ども達のみで行うこととなった経緯と当日写真館に来てもらう事、DVDに関しては、時間も長く距離（範囲）もあるが努力してみる事を伝えた。</p> <p>音楽指導については、コロナ禍だけでなく子どもたちの状況（精神的に不安定な子が多い）に合わせた内容と練習量で始めているので、出来ることは経験させてあげたいが、例年通りに仕上がることは限らない事を伝えた。</p> <p>講師や職員間で検討し、和太鼓（5歳児）よさこい（4歳児）の発表、鍵盤ハーモニカ・マーチングの練習について10月の園だよりでお知らせした。</p>

受付日	苦情内容	解決方法
10月13日	<p>「子どもの飛び出しについて」</p> <p>降園時、姫路・勝原ホームと駐車場の間の道路を子どもが飛び出してきて冷とした。</p> <p>3歳児 男児保護者</p>	<p>お知らせの張り紙を掲示し、保護者に注意喚起し、子ども達にも話をした。</p>
10月15日	<p>「職員の対応について」</p> <p>14日の降園時に対応した職員に1日の様子を聞いたところ、受け答えが適当に感じた。「入園したばかりなので、少しでも子どもの様子を把握したい」とお帳面に記入があった。</p> <p>分園 1歳児保護者</p>	<p>保護者の方には、職員も適当に対応したつもりはなかったが、言葉足らずな面もあった事を謝罪し、出来る限り様子を伝えていく事や必ずしも担任が対応できないこともある事を伝えた。</p> <p>職員間でも、送迎時に保護者と話した内容を共有し、職員間でコミュニケーションを取る事が大事だという事を話し合った。</p>
11月25日	<p>「降園時について」</p> <p>遊んでいる子と一緒に遊びたがり、降園時に中々すぐに帰ってくれなくて困っている。ある程度の時間で帰るよう声を掛けてほしい。</p> <p>2歳児 女児保護者</p>	<p>お迎えの前に本児に声を掛けたり、他の保護者にも掃除等で外に出た保育士が遊ばずに帰るよう声を掛けたりするようにした。</p>
11月30日	<p>「マーチング披露の中止について」</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の為、12月1日（火）に計画していたマーチングの披露を中止にする手紙を11月27日（金）に出した事に対し、多数の保護者からの意見と要望があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明不足な点。</li> <li>・中止でなく延期にしてほしい。</li> <li>・DVDが欲しい。等</li> </ul> <p>5歳児 保護者20名 (要望書・文書・電話等)</p>	<p>園長がそれぞれの方と話し、思いを聞き、説明していった。</p> <p>また要望書に対する手紙（中止の理由（延期にはできない事）、子どもへも改めて説明し演奏の様子をDVDで撮った事等）を改めて作り配布した。</p>

受付日	苦情内容	解決方法
令和3年 3月18日	<p>「写真撮影時の帽子等の かぶり方について」</p> <p>運動会で帽子を深くかぶりすぎていたり、もちつきで三角巾が目ギリギリにかぶせてあったりして顔が見えない写真があり残念だ。園内では、親がしてあげられない分、先生たちが子ども達への配慮をしてほしい。</p> <p>4歳児 女兒保護者（ご意見箱）</p>	<p>集合写真等については、職員も気を配っているが、活動中においても気を付けるよう連絡会で伝えた。</p>

### 事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和2年 5月13日	<p>自動車（セレナ）と自転車の接触事故があった。</p> <p>（職員）</p>	<p>① 運転時の周囲の安全確認をしっかりと行う。</p> <p>② 運転時には、余裕を持った運転を行う。</p>
6月3日	<p>中庭の溝蓋上を走っていて転倒し、下唇と歯茎を切った。</p> <p>（分園 2歳児 女兒）</p>	<p>溝蓋の上にプランターを置くなどして、再発防止に努めるとともに、溝蓋上は走らないよう声をかける。</p>
6月4日	<p>布団の上で転がっている際、肘を脱臼した。</p> <p>（3歳児 男児）</p>	<p>改めて、脱臼しやすい子のリストを確認し、脱臼しやすい子に対する注意事項を確かめ合った。</p>
6月16日	<p>歩いていると転倒し、地面で口を打ち、唇を切った。</p> <p>（3歳児 男児）</p>	<p>周囲をよく見て行動するように子どもにも伝え、保育者も危険がないように見守る。</p>
6月23日	<p>午睡時、寝返りを打った時に脱臼した。</p> <p>（3歳児 男児）</p>	<p>前回と同じ場所・状況だったので、気を付けて見ていく。</p>
6月26日	<p>食器を片づけている際につまずき、机におでこをぶつけた。</p> <p>（4歳児 男児）</p>	<p>① 慌てず、ゆっくり片付けるよう声をかける。</p> <p>② 片付けの場所を広いスペースに設置する。</p>
7月9日	<p>絵本を丸めて友達の右頬を叩いた。</p> <p>（当児曰く、わざとではないとのこと）</p> <p>（3歳児 男児）</p>	<p>① 友達を叩いてはいけないこと、絵本を大切にすることなどを伝える。</p> <p>② 落ち着いた保育環境にしていく。</p>

発生日	事故内容	事故対策
7月20日	椅子を持って移動しようとした際に、友達に椅子が当たり、目の横を切った。 (4歳児 男児)	物を持って移動する際には、周囲に気を付けるよう促すとともに、混雑しないよう順番に動くなどの対策をする。
8月3日	アルバムの子どもの名前を間違っていた。 (保育士)	名前の確認は複数人で行い、再発防止に努める。
8月6日	水筒を飲む時に飲み口が歯茎に当たり、血が出た。 (3歳児 女児)	水筒を取る時も飲む時も、子どもの様子を見ておく。
8月7日	棚の荷物を取ろうと座り込み、取って立ち上がろうとした際、その場にいた友達が持っていた荷物が耳の後ろに当たった。 (3歳児 男児)	① 棚の周りで混雑しないように、順番に取りに行くように声をかける。 ② 物を運ぶ際には、持っている物にも気を配るようにする。
8月7日	友達がぶつかってバランスを崩し、転んだ際に椅子があり、目の横を打った。 (4歳児 男児)	① 保育室での過ごし方をもう一度確認する。 ② 保育室の環境を整える。
9月4日	降園後、友達に右目付近をおもちゃで叩かれたと言っているの、特に外傷は見られないが心配なので、受診したい。 (3歳児 男児)	① 降園時にも、顔や体など子どもの視診をきちんと行う。 ② おもちゃの遊び方や友達に当たってしまった時の対応などを子ども達と確認をした。
10月16日	運動会の競技(大玉転がし)を練習中に、勢い余って大玉に巻き込まれ、一緒に転がり、目尻・肘・膝などを擦りむいた。 (5歳児 男児)	① 競技方法を工夫し、子どもの安全面に配慮する。 ② 落ち着いて取り組む事ができるよう声をかける。
10月19日	体操中にバランスを崩し、転倒して机に腕をぶつけた際、肘を脱臼した。 (5歳児 男児)	保育室で体操を行う際は、十分にスペースを設け、子ども同士がぶつかったりしないように配慮する。
10月26日	戸外で鬼ごっこをしていた際に、前に人がいることに気づかず走ろうとして友達にぶつかり、おでこ右眉上辺りがぶつかった。 (5歳児 男児・女児)	事故から数日後、青あざが下がってきたことで保護者の方が心配され受診することになったので、事故当日に処置や視診をしっかりと行い、判断するようにする。

発生日	事故内容	事故対策
12月15日	<p>座って肘を痛がっていたので、病院へ連れていくと、脱臼していた。</p> <p>(2歳児 女児)</p>	<p>ふとした時に脱臼することがあるので、普段から子どもの様子をしっかりと見るようにする。</p>
令和3年1月19日	<p>降園後、園庭で遊んでいて転び、転んだ際にあごを滑り台で打ち、切った。</p> <p>(4歳児 男児)</p>	<p>降園後は速やかに降園してもらうよう、普段から子どもに伝えたり、保護者に声掛けをしたりする。</p>